

科目名	ウィンドアンサンブル3(演習)		科目ナンバー	MU-EX1203		
担当者 (実務経験名)	特任教授 木下圭子(演奏家)					
履修期	2年 前期		卒業単位	選択 1単位		
免許・資格						
授業概要	アンサンブルによる音楽表現の学習。 お互いに協力し合って音を出す事を学ぶ。 楽曲においての自分の楽器の役割を知り、他のパートを聴きながら音楽する事を学ぶ。					
到達目標	知識・理解	音程・ハーモニー・バランス・歌い方などを身につけることができる。 楽曲について理解する事ができる。				
	思考・判断	他者の音や、他のパートを聴き、合わせ演奏する事ができる。				
	興味・意欲・態度	共に一つの目標に向かって努力する事ができる。				
	技能・表現	アンサンブルの基礎技術を身につけ、質の高いステージ演奏へとつなげる事ができる。				
授業計画	授業内容		事前事後学習内容		時間 (分/日)	
	1	ガイダンス、各自担当する楽器を決める、前期の選曲	楽器を準備しておく		1	
	2	様々な楽器を試奏する(フルート)	フルートについて調べてくる。		1	
	3	様々な楽器を試奏する(クラリネット)	クラリネットについて調べてくる。		1	
	4	様々な楽器を試奏する(サクソフォン)	サクソフォンについて調べてくる。		1	
	5	様々な楽器を試奏する(トランペット)	トランペットについて調べてくる。		1	
	6	様々な楽器を試奏する(ホルン)	ホルンについて調べてくる。		1	
	7	様々な楽器を試奏する(トロンボーン)	トロンボーンについて調べてくる。		1	
	8	様々な楽器を試奏する(打楽器)	打楽器について調べてくる。		1	
	9	アンサンブル基礎奏法1音合わせ	アンサンブル曲の練習をしておく。		1	
	10	アンサンブル基礎奏法2ロングトーン	アンサンブル曲の練習をしておく。		1	
	11	アンサンブル基礎奏法3ダイナミクス	アンサンブル曲の練習をしておく。		1	
	12	アンサンブル基礎奏法4指揮の見方	アンサンブル曲の練習をしておく。		1	
	13	アンサンブル基礎奏法5リズム	アンサンブル曲の練習をしておく。		1	
	14	アンサンブル基礎奏法6表現法	アンサンブル曲の練習をしておく。		1	
	15	前期アンサンブル まとめ	前期の復習をしておく。		1	
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験					
	レポート	○	○	○		20%
	課題					
	実技	○	○		○	50%
	受講状況・態度			○		30%
その他()						
フィードバックの方法	授業時に問題点、練習方法を口頭で伝える。演奏会終了後、反省会をする。					
教科書	学内にある楽譜					
参考書	無し					
アクティブ・ラーニング	複数の人数で、お互いの音(パート)を聴きながら合わせ演奏する事を学ぶアクティブラーニング。					
ICT活用	無し					
メッセージ・備考	吹奏楽経験者、吹奏楽指導経験者としての実績を活かし、アンサンブル技術や音楽表現、指揮の見方などの授業を行います。 各自が受け持つパートに責任を持って出席をすること。 上級生としてセッション練習にも責任を持ち、まとめること。					
関連科目	専修実技、ソルフェージュ、学内・学外演奏					